



特定非営利活動法人 SEIN

2022 年度事業報告書

事業期間：2022 年 4 月 1 日 ～ 2023 年 3 月 31 日

I 事業期間

2022 年 4 月 1 日～ 2023 年 3 月 31 日

II 事業の成果

2022 年度は新型コロナウイルスの収束を少しずつ感じる中、コロナ禍でも取り組んできた中間支援組織としてのコーディネートと、現場で取り組む事業の双方が絡み合い、SEIN の強みを生かすことで、地域貢献につながり、さらに前に進むことができました。

また、SEIN の大きなミッションである「役割と稼ぎが巡り巡る地域社会の実現」の具現化に向けて、茶山台団地の中で、役割と稼ぎが生み出せる環境も生まれてきており、担い手も増えてきつつあり、今後の「ニュータウンにおける新しい自治」のモデル作りにおいても、少しずつ形になりつつあります。また、茶山台校区の中にある泉ヶ丘駅を中心に取り組むエリアマネジメントの一躍も担い、茶山台校区一体のエリアの価値向上へ取り組みもさらに深めた 1 年となりました。

<茶山台団地の団地再生の取り組み>

また、茶山台としょかんは、2022 年度は 2021 年度に立ち上げた茶山台としょかん実行委員会が機能し始めています。また、茶山台団地に活動拠点を置く 3 拠点がプラットフォームを作り、イベントを企画・実施したりすることができました。

一方、同じ茶山台の取り組みを行うやまわけキッチンも、さまざまな住民さんの日常の暮らしにさらに寄り添うことになりました。2021 年度に経験した、緩やかなつながりで「高齢者の孤独死」を防ぐことができたことにより、2022 年度は住民が主体となった NPO 法人団地ライフラボ at 茶山台の立ち上げ支援を行い、やまわけキッチンに「みんなの保健室」の取り組みを始めることができました。それにより、団地内で孤立した暮らしをしていた人も掘り出すこともでき、「話をじっくり聞く場」、落ち着いてきた頃に「支援に繋げる場」に寄り添う場所の必要性はとても感じることとなりました。

また、2020 年度から引き続き、3 拠点（竹城台東・福泉中央・茶山台）で開催しているおかず BOX も毎月 1 回続け、5 拠点（上記+城山台・原山台）へと広がり、詰め詰めボランティアなど他校区からも受け入れる参加の場も生み出しています。

<泉ヶ丘エリアマネジメント>

2022 年度のつながる Days は、2 度開催をすることができました。2022 年度より南海電気鉄道主導で「泉ヶ丘駅前活性化計画」に着手し、泉ヶ丘を「ベッドタウン」という位置付けから、「次代の沿線中核都市」として発展させることをめざした、大規模な工事が始まりました。そのため、場所を移動し、泉ヶ丘ひろば専門店街と高島屋の間のスペースで開催となりました。また 10 月末より空き店舗を使った「つながる食堂」が始まりました。お店プランナーのコーディネートし、新たな食のコミュニティを構築することができ、南海電気鉄道が主導で吸るめる 25 年 10 月の開業に向けた新しい動きにつなげることができました。

SEIN の特に重点をおいている 2 つのエリアを意識した 2 つの取り組みを通して、現場にいる私たちには、事業を進めていく担い手やパートナーが増え始め、手応えは感じはじめています。そういった現象を客観的に“評価”し、2017 年度より掲げてきた 10 年間の長期計画、そしてそれを実現するための当面の取り組みがどこまで実現できているのかについてふりかえり、これから 5 年、何に注力していくかについて、今後の事業展開や SEIN の方向性について考えていく時期になりました。2023 年度は理事会や担い手、パートナーとの対話の場を積極的に取り、長期計画の残り 5 年について検討していきたいと考えています。

また、2022 年度は SEIN の事務局の効率化についてさらに取り組み、管理費の改善は行うことができましたが、少ない人数で事業に取り組みながら、事務局を担う状態になっています。結果、SEIN の支出の部分は抑えることができてきましたが、長期計画に取り組むための土台となる事務局の再構築、それに見合った収入の部分について 2023 年度は議論していく必要があります。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 地域の仕組みづくり事業

(内 容) 主に泉北ニュータウンと河内長野駅前のエリアで、大きく4つに分けて、取り組みを行った。

①エリアの価値向上

1. いずみがおか広場つながる Days を通した泉ヶ丘駅前エリアマネジメント（協働相手：南海電鉄株式会社 泉北事業部）
2. つながる食堂（協働相手：南海電鉄株式会社 泉北事業部）
3. シャッター通りの商店街支援としての拠点設置を通した河内長野駅前エリアマネジメント（協働相手：NPO 法人 AREARenovation、NPO 法人にぎわい河内長野 2 1）

②事業者・市民の協働プラットフォームづくり

いずみ市民大学まちづくりのコーディネートを通した人材育成
河内長野市健康づくり推進

③地域の居場所づくり

公社茶山台団地集会所の居場所づくり及び団地の空室を活用した孤食支援（茶山台としょかん・やまわけキッチン）
団地型自治の構築に向けた新しい NPO 法人のバックオフィス支援（協働相手：特定非営利活動法人団地ライフラボ at 茶山台）
南花台にて取り組む咲く南花台生活応援プロジェクトの事業化に伴う NPO 法人化サポート（協働相手：生活応援プロジェクト咲く南花台・河内長野市・河内長野市社会福祉協議会）

④地域の困りごと解決事業

事務支援及び伴走支援

(実施場所) いずみがおか広場／公社茶山台団地内／南花台コノミヤテラスなど

(実施日時) 随時

(事業の対象者) 泉北ニュータウンに住む住民さん、まちに貢献したい人

(収 入) 13,497,771 円

①4,422,700 円、②2,034,700 円、③5,208,971 円、④1,831,400 円

(支 出) 11,366,765 円

①3,761,102 円、②1,236,215 円、③5,664,997 円、④1,315,768 円

(2) (事業名) コミュニティカフェ運営事業

今年度は事業を実施していない。

(3) (事業名) 広域協働促進事業

(内 容) 大阪を中心に、関西及び日本の NPO と連携し、地域課題解決に向かう NPO の伴走支援や、事務支援、企業の CSR 活動のサポートを行った。また、日本中で伴走支援をしている支援者同士でネットワークを組み、情報交換を行い、支援力を高める取り組みを行った。

(実施場所) 当団体事務所／支援先事務所／会議室

(実施日時) 随時

(事業の対象者) NPO を運営されている理事／企業の CSR 担当

(収 入) 0 円

(支 出) 0 円

(4) (事業名) その他、目的を達成するための事業

(内 容) 目的を達成するための事業として、今後、ICT を地域へ広めるための土台づくりとして、ICT に取り組む企業との連携、協力体制を築く取り組みを行った。また、各地で SEIN のノウハウを提供してほしいという講師依頼に応じた。

(実施場所) オンラインイベント・会議スペース等

(実施日時) 随時

(事業の対象者) 社会課題の解決に貢献したいと考える事業者／社会課題解決を考える市民

(収 入) 2,588,618 円

(支 出) 1,481,320 円

Ⅳ 社員総会の開催状況

第18回通常総会

(開催日時) 2022年 6月18日(金) 19時～20時

(場 所) ZOOM オンライン会議

(社員総数) 28 名

(出席者数) 17 名

(内 容) 第1号議案 2021年度事業報告
 第2号議案 2021年度決算報告
 第3号議案 2022年度事業計画
 第4号議案 2022年度予算

Ⅴ 理事会その他の役員会の開催状況

理事会 1回開催 (6月21日)

ワーキング会議「団地型自治・モデルづくり」 1月12日